

2018年10月23日

jeki「SF-UNITY」をLINE ビジネスコネクトに対応 ～第一弾として駅スタンプラリー企画に提供～

株式会社ジェイアール東日本企画（本社：東京都渋谷区、代表取締役社長：原口 宰／以下、当社）は、LINE株式会社（以下、LINE社）が提供する「LINE ビジネスコネクト」と「LINE Beacon」に対応したデジタルプロモーションプラットフォームの提供を開始いたします。

本システムは、当社が提供するICカード対応クラウドサービス「SF-UNITY」を拡張し、LINE ビジネスコネクトと連携することで、LINE社が提供するコミュニケーションアプリ「LINE」を活用したデジタルプロモーションを提供するプラットフォームです。

このプラットフォームの提供先の第一弾として、JR東日本横浜支社が実施する「JR東日本×シンカリオン スタンプラリー」にて、LINEを利用したデジタルスタンプラリーを実施します。LINE Beaconを利用したスタンプラリーは鉄道会社としては全国初の試みとなります。

これからも、駅や商業施設から観光地などにおけるプロモーションに向けて、スマートフォンを利用したインタラクティブなデジタルサービスの提供を推進してまいります。

■プラットフォームの特徴

当社では、交通系ICカードやスマートフォンに対応したICカード対応クラウドサービス「SF-UNITY」を、交通機関や商業施設でのキャンペーン向けに提供しております。交通系ICカード等の利用履歴に基づくキャンペーンを構築可能な仕組みです。

SF-UNITYのクラウドサービスを拡張し、LINE社が提供するLINE ビジネスコネクトに対応することで、LINEアプリを通じて企業と顧客を繋ぐOne to Oneコミュニケーションを実現することができ、既存のサービス機能をLINEのトーク画面上で展開することで、双方向のコミュニケーションを提供してまいります。

また、JR東日本が山手線とその内側エリア内全36駅の改札口付近（※）、および山手線新型車両E235系の各車両内に常設しているLINE Beaconをはじめ、首都圏の駅・店舗・施設等のビーコン設備を利用することで、オンラインとオフラインにおける双方向のアクションを組み合わせたプロモーションが可能となります。これにより、駅や店舗などのリアルシーンにユーザーを誘導するO2O施策としての活用を行うことで、プロモーションの幅が大きく広がります。

当社では、このLINE ビジネスコネクトとLINE Beaconを活用した広告キャンペーンの展開も検討しております。

※駅のLINE Beacon等については一部、駅改良工事で設置されていない改札があります。

■プラットフォームが提供できるサービス機能

○お客さま向けサービス

抽選機能・クーポン機能・チケット機能・スタンプラリー機能・アンケート機能

○LINEメッセージ配信サービス

セグメント機能・予約配信機能・リプライ機能

○連携可能なデバイス等

交通系ICカードなどFeliCaカード・QRコード・LINE Beacon

■第一弾となる駅スタンプラリー企画

・イベント名：JR 東日本×シンカリオン スタンプラリー

・実施期間：2018年11月7日（水）～12月16日（日）

・実施場所：【対象駅】大宮駅・上野駅・品川駅・武蔵小杉駅・横浜駅・大船駅・小田原駅

・概要：従来の駅に設置されたスタンプによるイベントに加えて、LINEを活用したデジタルスタンプラリーを実施します。デジタルスタンプラリーでは、LINE Beacon 対応機器を搭載したスタンプ台が対象となる7駅に設置されます。「JR 東日本×シンカリオン スタンプラリー」LINE 公式アカウントと友だちになって、スタンプ台の所定の位置にスマートフォンをかざすと、LINE のトーク画面で駅ごとに異なるシンカリオンキャラクターのデジタルスタンプを受け取ることができます。デジタルスタンプを集めると、オリジナル壁紙のプレゼントを受け取ることができたり、ゴールの鉄道博物館では賞品が当たる抽選に応募することができます。

（イベントの詳細は JR 東日本のプレスリリースをご参照ください。）

○SF-UNITY について

交通系 IC カードをはじめとした FeliCa カードや、ポイントカード、QR コードに対応したリアルシーン向けのデジタルプロモーションプラットフォームです。交通系 IC カードによる交通機関の利用によるインセンティブ提供や、各種電子マネーの利用に応じた抽選企画やクーポンの発行などの機能を提供し、オフラインからオンラインを連携したキャンペーンにご利用いただいております。

○LINE ビジネスコネクストについて

LINE 株式会社が公式アカウントの各種機能を企業向けに API で提供し、各企業がカスタマイズして活用できるサービスです。LINE ビジネスコネクストを活用することにより、従来の企業公式アカウントのような、LINE ユーザーへの一方通行のメッセージ配信だけでなく、特定のユーザーに対してより最適化されたメッセージを送り分けることができるようになります。さらに、ユーザーの同意のもと、企業の持つ既存のデータベースや、自社システムと LINE アカウントを連携させることで、メッセージ配信ツールとしての域を超え、顧客管理（CRM）ツールや、業務ソリューションツールとしての利用も可能になります。

※LINE 株式会社では、LINE アカウントに紐付いた各企業の顧客データを保持することはありません。

○LINE Beacon について

LINE Beacon は、LINE 社が運営するコミュニケーションアプリ「LINE」上で、街中等に設置された Beacon 端末からの信号情報と連動して、ユーザーとコミュニケーションを行うことができるサービスです。